

1 平成29年度一般会計当初予算（案）の概要

○平成29年度は、引き続き“市民が主役の明るい未来”の実現に向けて、健全財政を念頭に置きつつ、市民サービスの維持向上や、産業振興、地域活性化に全力をあげて取り組めます。

市政の重点的な施策方針

鹿屋市まち・ひと・しごと創生総合戦略

かのや農業・農村戦略ビジョン

重点化

平成29年度当初予算 504億8,600万円
(対前年度比 +10.3%)

※うち台風16号災害復旧を除く予算

484億4,108万円 (対前年比+5.8%)

【次代を築く、かのや未来創造予算】

市政運営の5つの戦略を力強く展開

- ① 雇用と所得につながる産業をおこすまちづくり
- ② 広域連携を積極的に推進するまちづくり
- ③ 笑顔あふれる安心・安全なまちづくり
- ④ 心豊かに学び、地域文化を育むまちづくり
- ⑤ 安全で快適に暮らせるまちづくり

≪地方創生関連事業≫

43億6,003万円

≪農業農村戦略ビジョン関連事業≫

19億6,737万円

【平成28年9月に発生した台風16号災害復旧予算】

○橋りょう等の一部を除き、平成28年9月に発生した台風16号災害の本格的な復旧に向け予算措置

台風16号災害復旧予算 41億8千万円

平成28年度補正予算 21億4千万円
平成29年度当初予算 20億4千万円

【予算の規模】

単位：千円

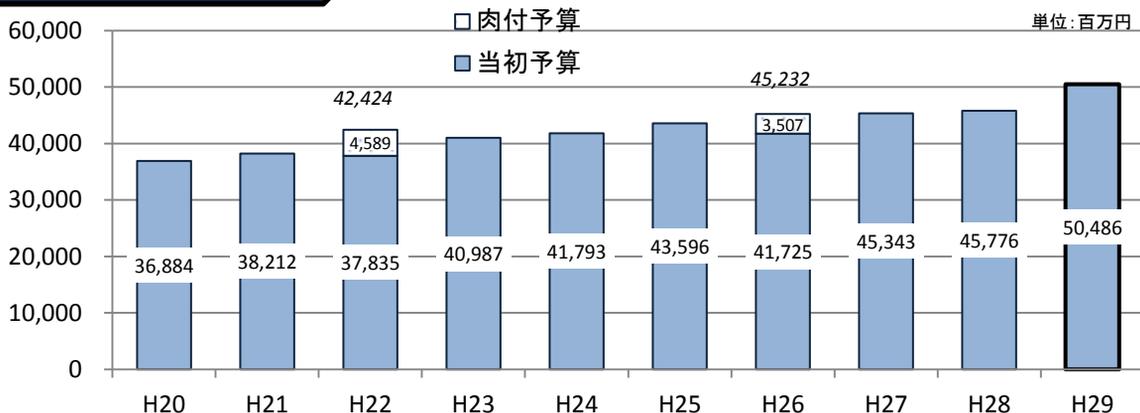
○一般会計の平成29年度予算額は、504億8,600万円
→対前年度比10.3%の増

※台風16号災害復旧を除く
予算額は484億4,108万円
→対前年比5.8%の増

○全会計の平成29年度予算額は785億9,734.1万円
→対前年度比6.3%の増

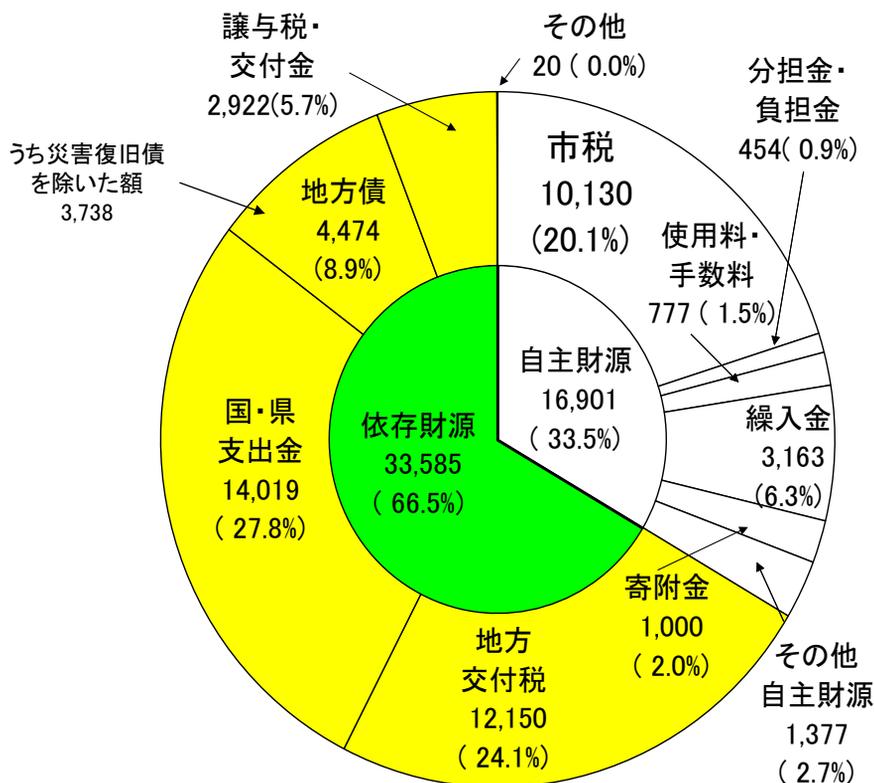
区分	29年度当初予算	28年度当初予算	比較増減	増減率	
一般会計	50,486,000	45,776,000	4,710,000	10.3	
特別会計	国民健康保険事業	14,992,527	14,781,367	211,160	1.4
	後期高齢者医療	1,253,603	1,230,546	23,057	1.9
	介護保険事業	10,645,163	10,564,857	80,306	0.8
	公共下水道事業	1,155,204	1,436,657	△ 281,453	△ 19.6
	下水道 (輝北農業集落排水)	64,844	41,952	22,892	54.6
	輝北簡易水道事業	-	84,495	△ 84,495	皆減
小計	28,111,341	28,139,874	△ 28,533	△ 0.1	
合計	78,597,341	73,915,874	4,681,467	6.3	

一般会計予算の推移



【歳入の内訳】（予算総額 504億8,600万円）

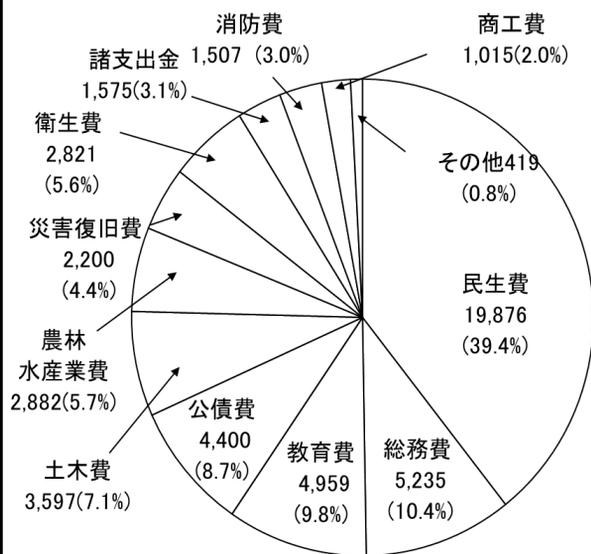
単位：百万円



【歳出の内訳】（予算総額 504億8,600万円）

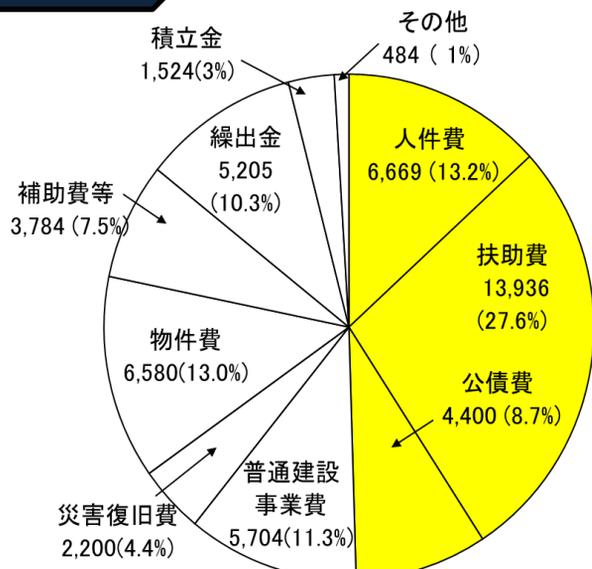
【目的別】

単位:百万円



【性質別】

単位:百万円



【健全財政の堅持】

市債残高の縮減

○平成18年度末:486億円

→ 平成29年度末見込み:407億円(▲79億円)

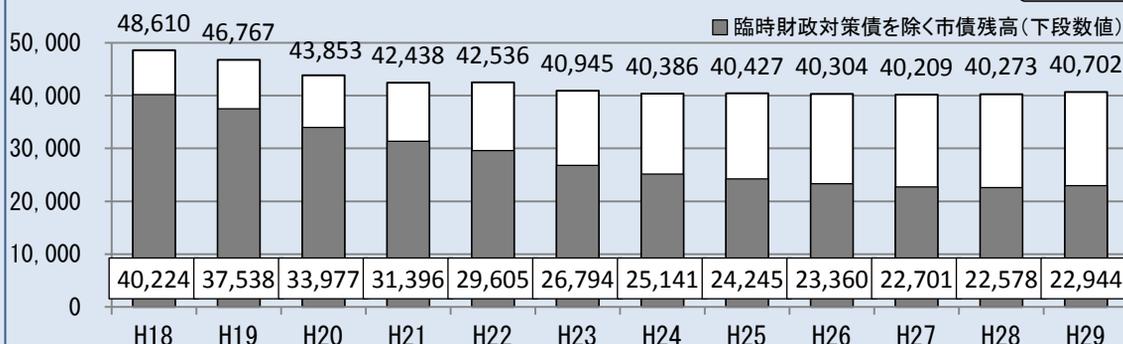
■臨時財政対策債を除く市債残高

H18年度末:402億円→H29年度末見込:229億円(▲173億円)

※臨時財政対策債は本来、地方公共団体に交付されるべき地方交付税の振替として発行されるものであり、元利償還金の100%が地方交付税で措置される。

○合併以後市債残高の推移(上段数値)

単位:百万円



プライマリーバランスの黒字確保

○道路・排水路等整備や小中学校の整備など市民の暮らしに身近な公共工事による経済対策を講じる一方、財政運営の健全化に努め、合併した平成18年度から連続して12年間黒字を確保

※プライマリーバランスとは、歳入から地方債借入額を除いた額と歳出から地方債の元利償還金を除いた額との差額

※平成29年度は台風16号災害復旧事業に係る市債発行分を特殊要因として除いている。

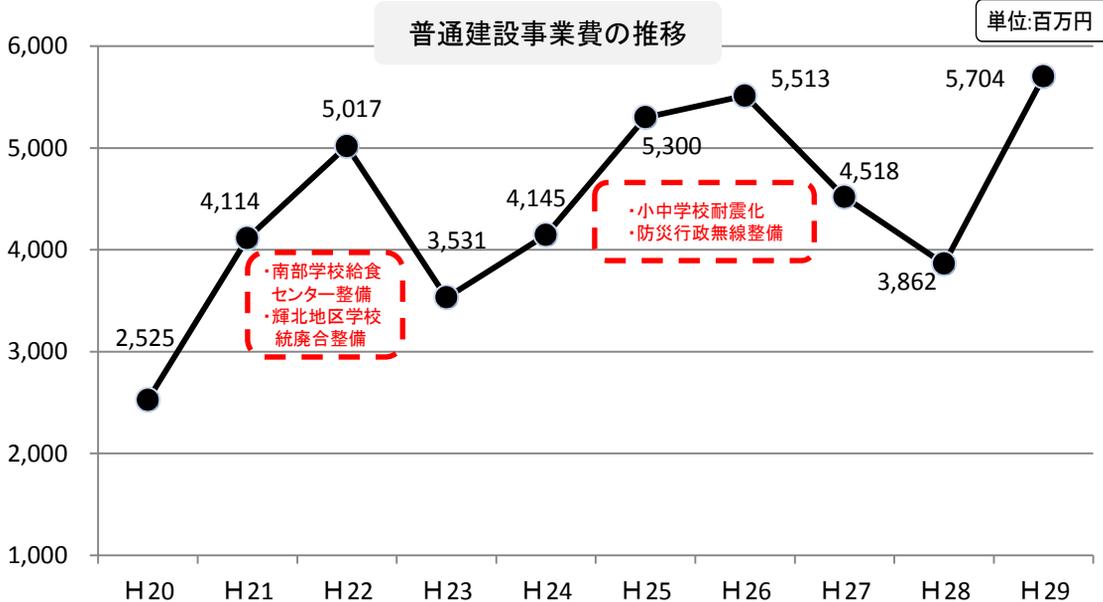
【公共事業の状況】

平成29年度 普通建設事業費(一般会計)

57億426万3千円(対前年度18億4,253万4千円 47.7%)

- 平成29年度は、各種計画に基づいたスポーツ施設再配置(757,496千円)
・霧島ヶ丘公園整備(168,249千円)・情報インフラ整備(314,923千円)等の
大型事業を推進

過去の大型事業実施時期と同規模程度を確保



○補助事業費・単独事業費の内訳

単位:百万円

区分	H25	H26	H27	H28	H29
補助事業費	2,034	2,159	1,417	1,415	2,596
単独事業費	2,921	3,140	2,805	2,109	2,722

台風16号災害復旧予算

- 橋りょう等の一部を除き、平成28年9月に発生した台風16号の災害復旧が平成29年度中に行えるよう予算措置

平成28年度補正予算 21億4千万円
+
平成29年度当初予算 20億4千万円

台風16号災害復旧予算
41億8千万円

台風16号災害復旧予算の状況

単位:百万円

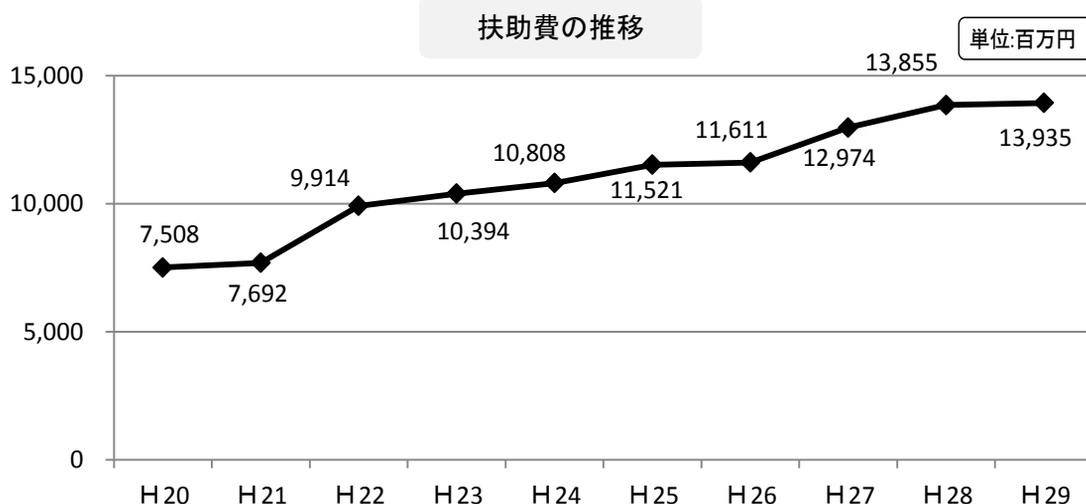
施設等区分	復旧箇所数	予算額
公共土木施設	道路 2路線	1,482
	橋りょう 8橋	
農業用施設	道路 11路線	438
	水路 6箇所	
	頭首工 1箇所 農地 68箇所	
林業施設	林道 2路線	124
合計		2,044

【扶助費の状況】

平成29年度 扶助費(一般会計)

139億3,592万9千円(対前年度8,068万円 0.6%増)

- 自立支援給付事業(障害福祉サービス)などの伸びにより、扶助費は引き続き増加傾向



主な事業

- 幼稚園・保育所等給付費
 - ・新たに認定こども園へ5園が移行、地域型保育事業所が新たに1か所増加するものの給付費の単価見直しにより、微減となる。

- 自立支援給付事業(障害福祉サービス)

障害福祉サービス利用件数の増

- ・就労支援B型 4,595件 → 5,262件
- ・放課後等デイサービス 3,704件 → 4,975件
- ・児童発達支援 2,200件 → 2,794件

- 子ども医療費

- ・登録者数 15,151件 → 16,313件
- ・登録者1人当たり助成額 24,084円 → 24,625円

主な事業予算の状況

単位:百万円

事業	H29	H28	比較増減
幼稚園・保育所等給付費	4,426	4,474	▲ 48
自立支援給付事業(障害福祉サービス)	2,813	2,605	208
子ども医療費助成事業	418	381	37

【その他性質別の状況】

単位:百万円

区分	H29	H28	比較増減	主な増減理由
人件費	6,669	7,018	△ 349	職員数の減少に伴う給料や退職手当負担金等の減 756人→749人(一般会計職員数) 共済費の算定方式の改定による減
物件費	6,580	6,410	170	ふるさと納税の年間見込増加に伴うお礼特産品の増 (返礼品 H28: 3億円 → H29: 5億円)
積立金	1,524	626	898	ふるさと納税の年間見込増加に伴う基金積立の増 (H28: 6億円 → H29: 10億円) 合併特例債を活用した地域振興基金積立(5億円)

戦略 1 ◆雇用と所得につながる産業をおこすまちづくり

産業 振興

【予算額 2,658,079千円】

産業の振興と雇用の場の確保による強固な経済基盤の確立を図るよう取り組みます。

新規 ……新たな取組

拡充 ……一部新規の取組や
内容・対象の拡大

戦略事業

■かのや食・農商社推進事業(12,682千円) **拡充**

生産者の個々の対応力だけでなく、生産者間で連携することにより鹿屋の総合力を発揮できる体制を構築し、川中・川下（域内外の食品卸事業者・飲食店・バイヤーなど）からの依頼に対応できる産地づくりを推進するとともに、本市で生産される農林水産物や加工品の販路開拓・拡大に取り組みます。

■かのやアグリ起業ファーム事業（70,586千円） **拡充**

新規就農者の計画的な確保・育成を図るため、輝北町で実施していた研修事業を見直し、市内全域を対象とする新たな研修事業を実施し、市内3つの農業協同組合、県、農業委員会など、関係機関と一体となって本市の農業・農村の未来を支える人づくりを推進します。

■肉用牛導入基金事業（100,294千円） **新規**

高齢者等肉用牛特別導入事業基金など、3つの基金を本市で初となる全ての肉用子牛農家を対象とした新たな基金制度へと統合・再編し、本市の肉用子牛生産農家の肉用牛導入を支援することにより、生産基盤の強化及び経営の安定化を図ります。

■地元就職支援事業（938千円） **新規**

高校生や一般求職者の地元就職を促進するため、新たに鹿児島労働局と締結した「雇用対策協定」に基づき、ハローワークや市内企業と連携して、求職者等が合同企業説明会に参加する機会を設け、地域の雇用対策に取り組みます。

主な事業

- | | |
|------------------------|-----------|
| ・ 地域6次産業化推進事業【拡充】 | 18,230千円 |
| ・ 食の魅力発信事業（G-GAP等）【拡充】 | 6,955千円 |
| ・ がんばる畑作応援事業【拡充】 | 22,386千円 |
| ・ 全国和牛能力共進会対策事業【拡充】 | 8,865千円 |
| ・ ふるさとPR促進事業【拡充】 | 639,574千円 |
| ・ 川原園井堰シンポジウム事業【新規】 | 1,180千円 |

課 名	事 業 概 要 等
かのや食・農商社推進事業	
農林水産課 産業振興課	<ul style="list-style-type: none"> ○売れる農水産物の生産体制の強化（産地力向上） <ul style="list-style-type: none"> ・「かのや紅はるか」や「ごぼう」の産地化への支援 ○売れる商品づくりの推進 <ul style="list-style-type: none"> ・「かのや深蒸し茶」の新商品開発や地元高校生による「かのや紅はるか」を活用する加工品開発等への支援 ○かのやの食・販売促進及び販路開拓 <ul style="list-style-type: none"> ・【新規】バイヤーを招聘しての個別商談会の実施 ・販路開拓・拡大を目指す事業者の商談会等への出展経費等を支援（かのや逸品ビジネスマッチング支援事業補助金）
かのやアグリ起業ファーム事業	
農林水産課	<ul style="list-style-type: none"> ○公益財団法人鹿屋市農業公社が輝北町において実施していた研修事業を見直し、市内全域を対象とする新たな研修事業を3JA、県、農業委員会などの関係機関と一体となって実施 【新規】 <ul style="list-style-type: none"> ・関係機関で構成する協議会の設置 ・関係機関が一体となった研修生の募集・受入、指導・支援 ・対象地域の拡充（市内全域） ・研修品目の拡充（ピーマン、キュウリ、畜産など） ○新規就農者への支援として青年就農給付金（経営開始型）の交付
肉用牛導入基金事業	
畜産課	<ul style="list-style-type: none"> ○【新規】新規就農者や意欲のある経営体及び経営内一貫生産農家を育成・支援するため、繁殖素牛導入に係る経費を支援 【基金内容】 <ul style="list-style-type: none"> ・対象者：肉用牛子牛生産農家 ・貸付頭数：1農家5頭まで ・貸付額：1頭60万円を上限 ・貸付期間：6年間（最終償還年齢81歳以下） ・貸付利息：無利子 ・貸付枠：6年間で170頭程度
地元就職支援事業	
商工振興課	<ul style="list-style-type: none"> ○高校1・2年生を対象とした市内企業見学会の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・見学しないと分からない地元企業の良さをPR 【新規】 <ul style="list-style-type: none"> ○新規学卒者（高卒者）合同企業説明会の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・中小企業と地元への就職意欲がある新規高卒者をマッチング ○一般求職希望者合同企業説明会の実施 ○地元就職情報発信の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・市ホームページ等に地元就職情報を掲載

戦略2 ◆ 広域連携を積極的に推進するまちづくり

広域 連携

【予算額 434,750千円】

大隅地域の中心市として、地域全体の発展をけん引し、地域に共通する課題の解決を図るよう取り組みます。

新規・・・新たな取組 **拡充**・・・一部新規の取組や
内容・対象の拡大

戦略事業

■ デマンド交通実証運行事業（総合交通対策事業）

新規

2,100千円（104,019千円）

新たな公共交通として、コミュニティバスに多くの需要が見込めない公共交通不便地域で、デマンド交通実証運行を行い地域住民の利便性向上を図ります。

また、拠点となる鹿屋バス停等の待合環境の改善を図るとともに、市民が利用しやすい持続可能な公共交通体系を構築します。

■ ホームタウンスポーツ推進事業（20,154千円）

拡充

自転車を活用したまちづくりを推進するため、かごしま国体の自転車ロードコース会場となる肝付町、錦江町及び南大隅町と連携した自転車イベントの開催やサイクリングロードの整備などを行います。

■ 観光PR誘客推進事業（14,694千円）

拡充

平成30年1月からのNHK大河ドラマ「西郷どん」の放送開始を見据え、西郷隆盛ゆかりの地である高須地区と協働で、案内板の設置など地域のまち歩きコースを整備するとともに、鹿児島県の明治維新150周年事業等と広域で連携し交流人口の増加を図ります。また、グリーンツーリズムの一層の推進による地域の活性化を図るため、農家民宿の開業支援を行います。

■ 霧島ヶ丘公園活性化プロジェクト事業（168,249千円）

拡充

「霧島ヶ丘公園基本計画」に基づき、民間参入事業者の事業開始等に必要な基盤整備や遊休施設の有効活用に向けた実施設計など、魅力ある公園づくりを進め誘客促進を図ります。

主な事業

- ・ 大隅はひとつ！大隅広域観光推進プロジェクト事業 11,581千円
- ・ 観光・物産地域連携推進事業 22,897千円
- ・ 観光振興イベント事業【拡充】 17,240千円
- ・ 大隅総合開発期成会広域事業 2,038千円

課 名	事 業 概 要 等
デマンド交通実証運行事業（総合交通対策事業）	
地域活力推進課	<ul style="list-style-type: none"> ○【新規】デマンド交通実証運行 <ul style="list-style-type: none"> ・公共交通不便地域等での新たな公共交通システムの実証運行 ・実証期間：平成29年10月から平成30年3月 ○総合交通対策事業 <ul style="list-style-type: none"> ・【新規】鹿屋バス停等の待合環境の改善 (バス待合所の移設、バス停上屋の設置) ・鹿児島中央駅直行バス、くるりんバスの運行委託 ・市内路線バス、廃止代替路線バス、地域間幹線系統バスの運行に対する補助金の支出
ホームタウンスポーツ推進事業	
市民スポーツ課	<ul style="list-style-type: none"> ○自転車普及イベントの開催 <ul style="list-style-type: none"> ・かのやサイクルフェスタ（霧島ヶ丘公園） ・【新規】広域自転車イベント（かごしま国体自転車ロードコース） ○【新規】市役所から高須までのフィットネスパスを利用したサイクリングロードの整備（バイクラック、案内板の設置等） ○プロサイクリングチーム「C I E L B L E U鹿屋」への支援によるシティセールスの実施
観光PR誘客推進事業	
ふるさとPR課	<ul style="list-style-type: none"> ○鹿児島県の明治維新150周年事業等と連携した取り組み 【新規】高須まち歩きのための案内板の設置 <ul style="list-style-type: none"> ・西郷隆盛が狩猟のため度々訪れた宿泊地の跡地 ・島津斉彬が幕末に設置した常平倉跡（米倉） <small>じょうへいそう</small> ・日本国有鉄道大隅線跡 など ○農家民宿開業支援の取り組み <ul style="list-style-type: none"> ・許認可申請手続きに伴う相談、サポート ・営業許可取得に必要な備品、家屋の改修費用の助成
霧島ヶ丘公園活性化プロジェクト事業	
都市政策課	<ul style="list-style-type: none"> ○「霧島ヶ丘公園基本計画」に基づき、以下の事業を実施（市が実施するもの） <ul style="list-style-type: none"> ・基本計画に基づく、次年度整備事業に向けた実施設計 ・【新規】民間参入事業者の事業運営開始に伴う駐車場整備 ・【新規】授乳室等を備え、女性や子どもにも配慮したトイレ整備（民間参入事業者が実施するもの） ・コンテナで構成された、飲食店などの店舗群の設置

戦略3 ◆笑顔あふれる安心・安全なまちづくり

医療 福祉

【予算額 1,812,895千円】

安心して子どもを産み育てやすい環境とすべての市民が健やかに生活できる人にやさしい社会の実現に向けて取り組みます。

新規 ……新たな取組

拡充 ……一部新規の取組や
内容・対象の拡大

戦略事業

■子育て支援施設整備事業（206,155千円）

新規

施設を利用する児童の安全安心に向けた耐震化や定員増などの保育環境の向上を図るため、保育所や放課後児童クラブの施設整備に助成を行います。

■行って誘って健康づくりポイント事業（1,225千円）

新規

健康づくり条例に掲げる「協働による市民の健康づくり」を実現するため、市が実施する健診や健康づくり教室等への参加者に対して、景品等に交換することが可能となるポイントを付与することにより、市民自ら健康づくりに取り組む意識の向上を図ります。

■新生児聴覚検査事業（4,094千円）

新規

聴覚障害による音声言語発達等への影響を最小限に抑えるためには、早期発見による早期療育が有効なことから、国、県、医師会の要請を踏まえ、新生児聴覚検査費用の一部を助成することにより、子どものよりよい成長への支援を行います。

■鹿屋市支え愛ファミリー住宅改修応援事業（48,124千円）

拡充

子育て世代をはじめ、各世代が安全で安心して暮らせる快適な住環境づくりを進めるため、引き続き住宅の耐震化や改修に対し補助を行います。また、耐震化をより推進するため、耐震改修工事補助の上限額を引き上げるとともに、「簡易耐震化」に係る補助メニューを新設します。

■【介護保険事業特別会計】介護予防・日常生活支援総合事業（139,468千円）

新規

介護保険法の改正に伴い、介護予防訪問介護・通所介護サービスを本市の実情に応じた介護予防として推進するとともに、シルバー人材センター等の新たな担い手による支援サービス、介護予防のための活動支援を充実します。

主な事業

- | | |
|--------------------------|----------|
| ・ 住みよい・住みたいまち美里吾平づくり推進事業 | 8,102千円 |
| ・ 小さな拠点モデル推進事業 | 6,816千円 |
| ・ 串良地域まちづくり推進事業 | 3,386千円 |
| ・ 民生児童委員協議会支援事業【拡充】 | 27,749千円 |
| ・ 障害者就労サポート事業【新規】 | 380千円 |

課 名	事 業 概 要 等
子育て支援施設整備事業	
子育て支援課	<ul style="list-style-type: none"> ○国の保育所等整備交付金及び子ども・子育て支援整備交付金を活用した助成の実施 ・【新規】保育所等の施設整備補助 <ul style="list-style-type: none"> 1 施設：総事業費 248,586 千円 (負担割合：国 2 / 3、市 1 / 12、設置者 1 / 4) ・【新規】放課後児童クラブの施設整備補助 <ul style="list-style-type: none"> 1 施設：総事業費 26,289 千円 (負担割合：国 1 / 2、県 1 / 8、市 1 / 8、設置者 1 / 4)
行って誘って健康づくりポイント事業	
健康増進課	<ul style="list-style-type: none"> ○【新規】市の健康事業参加者等へのポイント付与(1ポイント100円相当) <ul style="list-style-type: none"> ・健(検)診受診・健康教室参加等 → 1ポイント ・ポイント2倍月間 → 9月(鹿屋市健康づくり月間) ・検診の意向調査票の提出、知人・家族への受診勧奨も付与 ・5又は10ポイントで還元(一人当たり年間上限20ポイント) ・ポイント還元月 → 9月、2月
新生児聴覚検査事業	
健康増進課	<ul style="list-style-type: none"> ○【新規】出生児全員に対し、産婦人科において先天性聴覚障害の早期発見を目的に退院までに行われる聴覚検査に要する費用の一部を助成 <ul style="list-style-type: none"> ・検査費用：3～8千円(多くの病院は5千円) ・助成額：3千円 ・検査内容：ささやき声程度の音に対する反応検査
鹿屋市支え愛ファミリー住宅改修応援事業	
建築住宅課	<ul style="list-style-type: none"> ○安全性(耐震性)の確認・確保を行うとともに、住宅改修工事に要する経費の一部を助成 <ul style="list-style-type: none"> ・改修応援(リフォーム) 上限20万円(15%・20%) ※【拡充】耐震改修工事を行った住宅は上限30万円(20%・30%) ・耐震診断 上限10万円(2/3) ・【拡充】耐震改修工事 上限(60万円→)82.2万円(40%) ・【新規】簡易耐震化 上限40万円(1/3) (簡易耐震：居室シェルター化、防災ベッド枠設置など) ・三世帯同居 改修応援(リフォーム)補助に10万円加算/世帯 ※子育て世帯の三世帯以上同居
【介護保険事業特別会計】介護予防・日常生活支援総合事業	
高齢福祉課	<ul style="list-style-type: none"> 【新規】 ○要支援者に訪問、通所サービスを提供し、日常生活を支援 <ul style="list-style-type: none"> ・介護予防マネジメントに基づく支援サービス ○介護予防把握事業による要支援地域の把握 <ul style="list-style-type: none"> ・介護認定率や健康診断結果等による地域診断 ○支援地域における集中的な介護予防啓発 <ul style="list-style-type: none"> ・支援地域への保健師派遣、健康相談会や教室による集中啓発 【拡充】 ○高齢者の社会参加や健康づくりを支援し、介護予防を推進 <ul style="list-style-type: none"> ・在宅福祉アドバイザー、サロン活動、元気教室、ポイント事業 ○介護予防に取り組む地域サロン活動等への支援 <ul style="list-style-type: none"> ・地域サロン活動などへのリハビリ等専門職の派遣

戦略4 ◆心豊かに学び、地域文化を育むまちづくり

教育文化

【予算額 1,931,093千円】

地域の未来を担う人材の育成と市民文化やスポーツの振興を図ります。

新規・・・新たな取組

拡充・・・一部新規の取組や
内容・対象の拡大

戦略事業

■鹿屋市スポーツ施設再配置事業（757,496千円） **拡充**

鹿屋市スポーツ関係施設再配置計画に基づき、平和公園多目的野球場を公式大会が開催できる専用球場として改修するなど、スポーツ施設や設備の整備を行います。

■かのやICT教育推進事業（19,021千円） **拡充**

3年間で市内の小中学校や鹿屋女子高の各教室に電子黒板を配備し、ICTを活用した分かりやすい授業を展開することで、児童・生徒の学力向上に取り組みます。

■文化のまち鹿屋魅力アップ事業（7,301千円） **拡充**

地域で育まれてきた伝統芸能、若者の芸術・文化活動の発表や本市に伝わる魅力ある文化とのふれあいなど、リナシティまるごと博物館事業を実施し、市民により身近に、直接、体験していただくことにより、文化の香り高いまちづくりを目指します。

■小中学校施設整備事業（570,603千円） **拡充**

児童数の増加による教室不足を解消するため、笠野原小学校及び寿北小学校新校舎の建設に着手します。

また、老朽化した串良中学校の校舎改修工事の実施設計を行い、児童・生徒の安全で安心な施設環境や快適な学習環境の整備に取り組みます。

主な事業

- | | |
|-----------------------|-----------|
| ・鹿屋女子高活性化事業【拡充】 | 8,783千円 |
| ・戦跡保存活用事業【拡充】 | 6,087千円 |
| ・国体に向けた競技力向上対策事業【拡充】 | 5,494千円 |
| ・イングリッシュキャンプ事業【拡充】 | 700千円 |
| ・鹿屋寺子屋事業【拡充】 | 2,565千円 |
| ・就学援助奨励事業（給食費補助等）【拡充】 | 177,597千円 |

課 名	事 業 概 要 等
鹿屋市スポーツ施設再配置事業	
市民スポーツ課	<ul style="list-style-type: none"> ○スポーツ施設の整備 <ul style="list-style-type: none"> ・平和公園多目的野球場改修整備 両翼 100m、センター122mに改修(プロ野球公認規格をクリア)、スコアボードの改修及びラバーフェンスの設置等 ・鹿屋市武道館空調設備整備 ・【新規】かのやグラウンド・ゴルフ場駐車場整備及びトイレ新築整備 ・【新規】高隈艇庫(第1艇庫)新築整備
かのや I C T 教育推進事業	
学校教育課	<ul style="list-style-type: none"> 【新規】 ○ I C T 機器の整備 <ul style="list-style-type: none"> ・平成29年度～31年度の3か年で、市内の小中学校の全ての普通教室と理科室に、電子黒板と教師用タブレット型 PC を整備 ・平成29年度に鹿屋女子高の全ての普通教室と実習室に電子黒板と教師用タブレット型 PC を整備 ○教員の I C T 機器の活用能力を高めるため、各学校への I C T 支援員の派遣や情報教育担当者研修会を実施
文化のまち鹿屋魅力アップ事業	
生涯学習課	<ul style="list-style-type: none"> 【新規】 ○リナシティまるごと博物館事業 「テーマ：伝えたい文化はありませんか。」 ・リナシティを博物館に見立て、地域の伝統芸能や若者の芸術・文化活動を発表 ・九州国立博物館の学芸員による講演 ・鹿屋の歴史・文化に関する展示 ○学校での芸術鑑賞事業 <ul style="list-style-type: none"> ・市内の児童・生徒に本物の能や演劇を提供 ○鹿屋で生まれたミュージカル「花いくさ」公演の実施
小中学校施設整備事業	
教育総務課	<ul style="list-style-type: none"> ○教室不足の解消のための新校舎等の建設 <ul style="list-style-type: none"> ・笠野原小学校校舎増改築工事 H28年度：設計→<u>H29年度～</u>：本体工事→H30年度中：供用開始 ・寿北小学校校舎増築工事 H28年度：設計→<u>H29年度～</u>：本体工事→H30年度中：供用開始 ・鹿屋東中学校校舎増築工事 <u>H29年度</u>：臨時校舎設置 H30年度：設計→H31年度～：本体工事→H32年度中：実施予定 ○【新規】老朽化した学校施設の大規模改造 <ul style="list-style-type: none"> ・串良中学校大規模改造工事(実施設計) <u>H29年度</u>：設計→H30年度～：本体工事→H32年度：供用開始

戦略5 ◆安全で快適に暮らせるまちづくり

生活環境

【予算額5,684,711千円】

生活基盤を整備し、災害への対応等を更に強化するなど、市民の安心・安全な暮らしを確保します。

新規 ……新たな取組

拡充 ……一部新規の取組や
内容・対象の拡大

戦略事業

■情報インフラ整備事業（314,923千円）

新規

市民生活の向上に役立ち、地域経済の発展を支える情報通信基盤の一層の整備充実を図るため、光ブロードバンドサービスを全市域で利用できるよう民間通信事業者と連携し、整備します。

■災害につよいまちづくり事業（163,588千円）

拡充

平成28年度に発生した熊本地震や台風16号災害などから得た教訓や課題等を踏まえ、地域防災計画の見直しなど、災害発生からの初動体制や事後対応等の防災体制を強化するとともに、消防団へのデジタル簡易無線機の配備など、資機材も充実を図ります。

■総合雨水排水対策事業（229,328千円）

拡充

5号排水路等の主要排水路の負荷軽減対策を講じるため、「笠野原台地雨水排水対策基本計画」を策定します。

また、串良地区において、大雨時などの内水被害を未然に防止するため、排水ポンプの迅速な稼働に必要な排水施設を地区内2カ所に整備します。

■道路整備事業（547,932千円）

拡充

一部区間の整備後凍結されていた寿大通線の幅員の見直し等を検討し、都市計画の変更手続きを行います。

また、吾平東西線については、起点となる西側の詳細設計と終点となる東側の歩道整備に取り組むなど、これまで懸案であった都市計画道路整備の着実な事業推進に取り組みます。

また、社会資本整備総合交付金を活用した幹線道路等の整備を行い、生活環境の改善を進めます。

■市有財産売却促進事業（2,518千円）

新規

市営住宅のうち、譲渡可能な戸建て一般住宅の現入居者への売却を推進するなど、市保有施設数の縮減を図ります。

主な事業

- | | |
|------------------|----------|
| ・定住促進事業【拡充】 | 9,440千円 |
| ・地域コミュニティ推進事業 | 17,496千円 |
| ・空き家適正管理促進事業【拡充】 | 17,179千円 |
| ・都市計画決定業務【拡充】 | 7,720千円 |

課 名	事 業 概 要 等
情報インフラ整備事業	
情報行政課	<p>【新規】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○光ブロードバンド未整備地区へのサービスの提供 <ul style="list-style-type: none"> ・平成29年度から31年度の3年間で全市的に整備 ・通信事業者のインフラ整備支援（H29：大始良・細山田地域） ○観光・防災にかかる公衆Wi-Fiスポットの整備 <ul style="list-style-type: none"> ・指定緊急避難所や観光施設等へのWi-Fi環境整備（吾平山陵公園など19か所） ○スマートフォンを活用した行政サービスの提供 <ul style="list-style-type: none"> ・市情報発信（イベント、ごみカレンダー）及び道路危険個所などを通報出来るスマホアプリの開発
災害につよいまちづくり事業	
安全安心課	<ul style="list-style-type: none"> ○地域防災計画の見直しと防災体制の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・【新規】河川氾濫浸水地域の見直し及び災害発生前後の行政対応のマニュアル化や図上訓練の実施 ・町内会ごとの防災マップ作成研修や土砂災害が予想される区域での避難訓練など地域に密着した防災活動の実施 ○消防分団詰所の整備 <ul style="list-style-type: none"> ・【新規】大浦分団詰所の移転に伴う用地確保 ・本町分団詰所の建替整備 ○消防団資機材及び施設の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・消防ポンプ自動車等の更新（東原分団、古江分団、川東分団） ・【新規】火災や行方不明者捜索等の情報手段として活用するためのデジタル簡易無線機の整備
総合雨水排水対策事業	
都市政策課 道路建設課	<ul style="list-style-type: none"> ○鹿屋市総合雨水排水対策事業計画に基づく排水路整備 <ul style="list-style-type: none"> ・（排水路整備）西原今坂線など7排水路 ・（防衛施設調整交付金事業）松ヶ迫第一雨水幹線 ○【新規】笠野原台地雨水排水対策基本計画の策定 <ul style="list-style-type: none"> ・主要排水路の流域、流下能力等の調査・分析及び対策の検討 ○【新規】内水被害の未然防止のための排水施設整備 <ul style="list-style-type: none"> ・排水用ポンプを迅速に稼働させる排水用固定パイプ、発電機、夜間照明設備を整備 ・整備箇所（2箇所）：岡崎第3樋管（永和川と串良川の合流地点） 串良樋管（豊栄橋上流）
道路整備事業	
都市政策課 道路建設課	<ul style="list-style-type: none"> ○【新規】都市計画道路等の事業推進（寿大通線など4路線） （寿大通線） <ul style="list-style-type: none"> ・都市計画の変更手続き 変更内容（案）：計画幅員の見直し（W=22.0m → 16.0m） （吾平東西線） <ul style="list-style-type: none"> ・詳細設計（起点側：L=200m）、歩道整備（終点側：L=300m） ※都市計画の変更決定（H29/2/2 鹿児島県都市計画審議会） 起点側200m区間：計画幅員W=16.0m → 12.0m 終点側500m区間：都市計画の廃止→歩道整備 ○社会資本整備総合交付金を活用した整備（4路線） <ul style="list-style-type: none"> ・中福良橋、2号水道線、西原郷之原線、寿光同寺線 ○主要な市道整備（黒坂東原線など14路線）
市有財産売却促進事業	
建築住宅課	<ul style="list-style-type: none"> ○【新規】譲渡可能な一般住宅（住宅・土地）の現入居者への売却を推進（吾平町神野団地、輝北町市成団地など） <ul style="list-style-type: none"> ・売却する土地の測量、分筆及び土地・家屋の不動産鑑定、登記 ・売買契約の締結、不動産の名義変更